

地域を巻き込んで

校長 三浦 一富

南佐渡中学校区では、健康・体力の分野で共通に「**元気アップ週間**」の取組を進めています。「元気アップだより」でもご案内のとおり、第1回目の取組が5月15日(月)からスタートしました。3校の共通のめあては、「生活習慣の見直しと確立」です。

このめあての達成に向けて、各校では子どもたちのアイデアを生かしながら、楽しんで取り組める工夫をしています。小木小学校では、今年度も「**生活リズムモンスター**」退治を目指しています。退治したいモンスターは、以下の4匹です。



※ 今年のモンスターは2代目です。個々の特徴やポイント数などは、お子さんに聞いてみてください。

今年は、この取組をより効果的に進めるため、地域にも働き掛けたいと考えました。市の緊急情報伝達システムを使った地域内放送（ページング放送）の活用です。情報を発信しているのは、児童会、保健委員会の子どもたちです。日替わりで、アナウンスしてくれています。16日の火曜日、学校の戸別受信機からも、次のような放送が流れました。

小木小学校保健委員会からのお知らせです。小木小学校では、5月、9月、1月に「元気アップ週間」を行っています。元気アップ週間の間は、「早寝・早起き・朝ご飯」「テレビゲームは、1日2時間未満」を意識して取り組みます。今日は、2日目です。昨日できなかったことも、今日はできるように頑張りましょう。地域の皆様も、小木っ子たちと一緒に健康づくりをしましょう。これで、小木小学校保健委員会からのお知らせを終わります。♪♪

子どもたちの声で、「生活習慣の見直しと確立」に向けた呼び掛けがなされます。地域ぐるみで取組が進むよう、皆様のご理解とご支援をお願いいたします。